

日 時	令和6年2月13日(金) 13:45~15:35
学校名/機関名	宇都宮市立陽南中学校
対 象	1年生 228名
講 師	<p>奥澤 健二 氏 (奥澤産業株式会社 代表取締役社長)</p> <p>田村 晃 氏 (株式会社アイディ 代表取締役)</p> <p>戸塚 正一郎 氏 (株式会社 SUBARU 常務執行役員航空宇宙カンパニープレジデント)</p> <p>名村 史絵 氏 (三信電工株式会社 代表取締役)</p> <p>橋本 恵美 氏 (栃木小松フォークリフト株式会社 代表取締役会長)</p> <p>橋本 大輔 氏 (株式会社栃木サッカークラブ 代表取締役社長)</p> <p>箭内 明仁 氏 (第一生命保険株式会社 栃木支社 支社長)</p> <p>山村 達夫 氏 (学校法人金子学園認定こども園まこと幼稚園 理事長)</p>
内 容	<p>今回は、「働く人に学ぶ」というテーマで1年生に向けて授業を行った。生徒は興味のある2つの講座を選択し、それぞれの講師の話聞いた。</p> <p>奥澤氏は、自社で加工している鉄板の見本を持参しており、生徒たちの手に触れられるよう工夫していた。生徒たちは普段使っている冷蔵庫などに、色々な会社が携わっていることを学んだ。</p> <p>田村氏は、「値段や大きさが同じステーキが映った2枚の写真、どちらがおいしそうに見える？」と生徒に問いかけ、美味しそうに見える人間の本能が、デザインにも生かされていることを分かりやすく伝えていた。</p> <p>戸塚氏は、学校と自社が近いこともあり、学校の外で聞こえる飛行機の音は、自社の飛行テストの音だ、と伝え、生徒に身近さを感じさせていた。また、飛行機の模型を見せながら、飛行機製造について詳しく説明していた。</p> <p>名村氏は、社会人として大切なことは、コミュニケーションや学ぶ姿勢など、中学校で大切にしていることと同じだと話し、今やっていることは全て無駄じゃないんだと語っていた。</p> <p>橋本恵美氏は、生徒数名に「あなたの夢は？」と聞き、コミュニケーションをとりながら授業を進めていた。そして一人一人に、どんな夢でも叶えられる、とエールを送った。</p> <p>橋本大輔氏は、スポーツ事業というのは、スポーツだけをやっているわけじゃないと分かりやすく説明していた。社会貢献をすることで、サポーターが増え、チームが強くなるという仕組みを、生徒は理解した様子だった。</p> <p>箭内氏は、「幸せ」をテーマに授業を行った。幸せの基準は人それぞれだが、自分が「幸せだ」と意識して思うことで、本当に幸せになることができると説明し、前向きに生きることの大切さを説いていた。</p> <p>山村氏は、障害者の就労環境が、健常者と大きく違うことを話し、生徒は驚いていた。そしてそういう見過ごしやすいことにも、疑問を持つ感性を身に付けてほしいと語っていた。</p> <p>どの教室でも、生徒は一生懸命メモを取りながら話を聞いていた。将来について考える良いきっかけになったと思う。</p>

